

⑤ 不登校に関する研修会

不登校の要因、早期発見、早期対応、未然防止のための方策や考え方等、不登校問題について教員の理解を深めるために実施した。

開催日 平成27年8月20日(木)

講師 関西学院大学 教授 米山 直樹 氏

テーマ 「発達障害のある子どもの不登校予防」

【内容】

- 1 質問項目と障害種別との関係
 - ・学習面で著しい困難を示す
「聞く・話す」「読む・書く」「計算する・推論する」→学習障害
 - ・行動面で著しい困難を示す
「不注意」又は「多動性-衝動性」→注意欠陥多動性障害（ADHD）
 - ・対人関係やこだわり
広汎性発達障害
- 2 学習支援への基本的な考え方
 - 学習意欲・学習習慣の回復・維持
 - ・知ることの楽しさの教育
 - ・できないことを怒らない・嫌みを言わない
 - ・必要に応じ、学習支援は保護者以外が担当
 - 学習環境の整備
 - ・物理的な整備（刺激の少ない環境）
 - ・構造化
 - ・必要な情報の関係性（階層、順序、異同等）の視覚化
- 3 授業における工夫
 - ・環境設定の工夫
 - ・学級ルールをつくる
 - ・板書の工夫・明確化・単純化の工夫
 - ・教材の工夫

